

1. 業務名

広域的温室効果ガス観測に係る業務

2. 所属

(ユニット名) 地球システム領域

(室名) 炭素循環研究室もしくは衛星観測研究室

3. 募集人数

若干名

4. 業務の内容

国立環境研究所では国内外において各種の方法（地上、タワー、船舶、航空機及び衛星等のプラットフォームを用いた直接測定及びリモートセンシング）を組み合わせる温室効果ガスを地表面から大気上端まで高精度長期観測を行っている。本公募では、（１）日本や東南アジア域における温室効果ガスの直接観測、（２）フーリエ変換赤外分光（FT-IR）等を用いたリモートセンシング観測、の研究に係る技術的業務を行う方を公募する。

（１）の業務は、具体例として、温室効果ガス濃度データの少ないインドネシアジャカルタ・ボゴール周辺を観測場所として、インドネシア気象庁、ボゴール農大、その他の公的機関と共同で大気観測（CO₂、CH₄、CO、O₃、SO₂、NO_x、PMなどのモニタリング）を行い、そのデータを地域的発生源の観点から輸送モデル等を用いて解析することに加えて、（２）のリモートセンシングで得られるデータと組み合わせる温室効果ガス観測衛星GOSAT及びGOSAT-2の衛星データを特に季節変動や経年変動について注目して比較を行うものである。また、インドネシア以外の地上観測（例えば東京大都市圏など）や炭素同位体分析に関連する業務も状況に応じて実施する。

（２）の業務は、TCCON（Total Column Concentration Observation Network）に係る国内外各地でのFT-IR観測の他、GOSAT及びGOSAT-2の検証に必要なライダー、スカイラジオメーターの運用に携わり、そのデータの解析や現場のデータや他の関連データと組み合わせるGOSAT及びGOSAT-2データの時々刻々の変動や衛星データの誤差要因を解明するために比較を行うことを業務とする。

本公募の業務内容は多岐にわたるが、全てをカバーする必要はない。

5. 必要とされる専門分野及び資格

以下のすべての要件を満たすこと。

- （1）理系修士以上の学位を有すること、もしくは大気科学、気象学、地球化学、分析化学、リモートセンシングのいずれかの専門知識を必要とする実務経験を5年以上有すること。

- (2) 海外機関との英語での日常会話が可能であり、業務に必要な日本語および英語によるコミュニケーション能力を有すること。

6. 選考方法

書類審査の後、面接を行い決定する。面接を行う者には別途連絡をする。

7. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付） 1部
(2) 業務等の経歴（「5.必要とされる専門分野及び資格」に関する記述を含むこと） 1部
(3) 今後の職務に対する抱負（A4判で1～2枚程度） 1部

（応募書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任を持って処分します。））

なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載してください。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係（共同研究、研究協力、労働者派遣、請負常駐等）がある場合は、その旨も記載してください。

8. 応募方法

郵送による。

（封筒に朱書きで「広域的温室効果ガス観測業務 応募書類」と記載すること。）

9. 応募締切

随時受付、ただし適任者が見つかれば次第締め切ります。

10. 待遇等

（職種）高度技能専門員

（雇用形態）フルタイム（週5日）※パートタイム週3～4日も可。応相談。

（1日の勤務時間）フルタイム：7時間45分

パートタイム：7時間30分または6時間30分

（時間外及び休日勤務の有無）あり

（給与）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき支給する。

基本給（日給）フルタイム：11,620円～20,320円

パートタイム：7時間30分勤務 8,990円より

6時間30分勤務 7,790円より（規程に基づき決定）

（試用期間）6箇月

（その他就業関係）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

（参考）国立環境研究所基本規程<http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

11. 採用予定時期

2022年6月1日以降のなるべく早い時期。

12. 雇用期間

採用日より2023年3月31日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により2025年3月31日（最長更新限度）までの間に限り、年度単位での更新があり得る。

13. その他

本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務に該当します。

※科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第18条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf>

14. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

(住所) 〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2

(ユニット名) 地球システム領域

(室名) 炭素循環研究室

(氏名) 寺尾有希夫

(TEL) 029-850-2904

(E-mail) yterao (半角で@nies.go.jpをつけてください。)

15. 公募番号

R04-E-074